

# 第一号議案

## 2019年度事業報告並びに決算関係書類承認の件

### 2019年度事業報告書

2019年4月 1日から

2020年3月31日まで

#### I 組合の事業活動の概況に関する事項

##### 1・組合及び組合員をめぐる経済・経営状況

2019年度の我が国の経済は、雇用環境の改善や所得の増加が続く中で緩やかに回復しているとされました。しかしながら米中や日韓の通商問題や貿易不振8月の九州豪雨災害・9月の台風15号・10月の台風19号による自然災害や、より深刻化する人手不足問題など数多くの経営への阻害要因に対応した1年でした。自然災害では組合員への被害や産地の被害により商品供給に支障をきたしました。

このような状況下で食品衛生法の改正に伴うHACCPに沿った管理を行う事が義務付けられ、当組合として関係団体からの協力・指導を仰ぎながら手引書の作成会議に参加し、手引書の作成に貢献する事が出来ました。

食品流通問屋を取り巻く環境は、自然災害、人手不足、2020東京オリンピックパラリンピックに向けて更なる規制が予定され、それに向けての対応を検討している最中、2月に大都市で顕在化し3月に全国的に大きな影響が出ているコロナウィルス感染症への対策・対応が東京都内の組合員だけではなく全組合員主体の学校給食、事業所給食含め全業種に大きな影響が出て組合全体に係る大きな問題となっております。この問題に対して組合員相互の協力にとどまらず関係団体、関係省庁との情報交換を密にして最大限、行政からの補助要請、学校設置者へ施策の周知依頼を行っているところであります。

## 2・共同事業の実施状況

### 物資供給事業

購買立替金（斡旋事業） 取扱額 5,861,238 千円  
前年対比 94.3% 予算対比 93.0%

#### (1) メーカー対策事業部会

事業委員会・・新規商品、メーカープレゼン実施

7月に商品開発部会と共催し主に全給協PB商品を中心に組合員への紹介、落とし込みを図った

#### (2) 商品開発部会

①定例会会の開催（年間7回予定し6回開催）

PB商品（信州裏ごしトマト・ピューレ）の代替品（輸入品）の検討を模索

PB商品（北海道産コーン）ほぼ前年並みで継続 在庫品と新物の切り替え時に課題が残る（各社在庫の共有化）

②産地視察について計画はしたが日程の調整がつかず未実施

#### (3) 農産物部会

①定例会の開催（年間11回予定し10回開催）

3月予定の部会はコロナウイルス感染症対策で中止

②勉強会実施・7月（関東農政局/鶴岡管理官講師）

演題「環境から考える農産物と食育」

③産地視察・8月に和歌山生産者圃場

#### (4) 東京地区会

①地区会開催（年間5回計画、4回開催）3月はコロナウイルス対応で中止

②八丈島現場研修（8月長島地区会長）

東京元気農場 夏、秋、冬作（じゃがいも、たまねぎ、とうがん他）出荷

③とうきょう元気農場2020年度計画話合い（2月）

### 組織強化事業

#### (1) 教育・情報研修部会

①8月1日～5日、第12回カンボジアカンキュー学校視察実施  
（総勢22名参加）

②10月3日カンボジアカンキュー学校反省会開催

#### (2) 食育推進研究事業部会

①ジュニア食育マイスター研修会を予定したが未実施

関東給食会を窓口とした「出前授業」の在り方を検討した

(3)次世代育成部会

- ①「第二回海外視察、上海」11月、7名参加  
顔認証スーパー（キャッシュレス決済）顔認証無人コンビニ（キャッシュレス）ロボットカフェ、（キャッシュレス）アリババスーパー（実店舗）  
②3月部会開催予定 テーマ「SDGs」はコロナウィルスの影響で中止

(4)全体行事

- 「2019年度全体行事」（8月23日 KKR ホテル東京 73名参加）  
演題1「食品産業とSDGsのつながり」講師：農水省/河合企画官  
演題2「出張工場見学」講師：ニチレイフーズ/鈴木フェロー

(5)保険の事務代行事業

- 「PL 共済保険」（生産物賠償責任保険）  
組合として団体扱いの収納可能となり、継続して組合員のコスト削減に寄与する事が出来た（組合負担70%・会員負担30%）  
取扱保険会社…三井住友海上火災保険株式会社

総務

(1)福利厚生事業

- 女性部会  
①「誕生花の贈呈」（継続事業）  
②「部会の開催」2020年2月3日  
於「新橋演舞場」（中央区銀座）& 「すしざんまい奥の院」

(2)全体会議・講演会の実施（12月 KKR ホテル東京）

- 演題：「食品衛生法等の一部を改正する法律の概要とHACCPの考え方を取り入れた衛生管理」  
講師：一般社団法人 食品産業センター技術環境部 伊藤次長

(3)「関農連協」の会合への参加（異業種との情報交換/年4回）

(4)東京都中小企業団体中央会の研修会・研究会に参加（年/12回）

3・直前3事業年度の財産及び損益の状況

単位：円

	平成30年度	平成29年度	平成28年度
資産合計	1,438,888,581	1,387,021,648	1,336,133,640
純資産合計	293,549,901	282,400,260	279,116,697
事業収益計	64,869,620	65,268,866	64,641,163
当期純利益金額	33,436,241	27,399,563	26,172,798